

日本山岳会 ヒマラヤキャンプ登山隊 2025

The Japanese Alpine Club Himalaya Camp 2025

公益社団法人 日本山岳会 創立120周年記念事業

登山計画書



主催:公益社団法人 日本山岳会

計画の概要

1. 隊の名称
日本山岳会ヒマラヤキャンプ登山隊2025
The Japanese Alpine Club Himalaya Camp 2025
2. 目的
ヒマラヤ山脈未踏峰登頂及び、ヒマラヤ登山に関する技術の伝承
若手によるヒマラヤ登山の実現
3. 目標
Bijora Hiun Chuli (6,111m) 初登頂
4. 山域
西ネパール ドルポ
5. 日程
2025年9月20日～2025年11月10日
6. 隊の編成
花谷 泰広、比嘉 正岳、竹中 雅幸、
田中 明良、児玉 壮汰、岡嶋 芽 6名
7. 予算

【収入】		【国内支出】		【国外支出】	
個人負担金	1,800,000円	装備費	100,000円	エージェント費	6,720,000円
JAC予算	1,000,000円	食糧費	100,000円	燃料・食料費	512,000円
一般個人寄付金	2,000,000円	医療品代	100,000円	ボーナス	144,000円
会員寄付金	2,000,000円	通信費	50,000円	予備費・ビザ代	280,000円
企業協賛金	2,000,000円	保険料	500,000円		
前年度繰越金	800,000円	航空券	1080,000円		
			1,930,000円		7,656,000円
収入合計	9,600,000円	支出合計			9,586,000円

8. 留守本部
ヒマラヤキャンプ2024年隊
松本 歩美 会員番号:17213
長谷川 陽央 会員番号:A0575
畠山 愛以 会員番号:A0574
平塚 雄大 会員番号:A0589

(詳細な担当日程については直近に調整予定)

9. 現地エージェント
Kangri Trek(P)Ltd.
Naxal, Bhagwati, Bahal, KumariMarg, Kathmandu, Nepal
TEL:00977-1-4414633,4414644 E-mail:kahangritrek@mos.com.np
代表:Pasang K Sherpa

日程表

日数	日付	曜日	行程	標高	宿泊	行動・備考
1	2025/09/20	土	[比嘉・竹中・田中・児玉・岡嶋] Japan - Kathmandu	1300	ホテル	先発組出発
2	2025/09/21	日	Kathmandu		ホテル	準備
3	2025/09/22	月	Kathmandu		ホテル	準備
4	2025/09/23	火	Kathmandu - Syabru besi (以下ランタン谷にて高所順応活動)	1500	ロッジ	by local bus or chartered hiace
5	2025/09/24	水	Syabru besi - Lama Hotel	2500	ロッジ	トレッキング(8h)
6	2025/09/25	木	Lama Hotel - Langtang	3400	ロッジ	トレッキング(8h)
7	2025/09/26	金	Langtang - Kyangjin Gompa (⇔Lower Kyangjin Ri 4,360m)	3800	ロッジ	トレッキング(4h+3h)
8	2025/09/27	土	Kyangjin Gompa ⇔ Tsergo Ri(4,984m)	3800	ロッジ	トレッキング(9h)
9	2025/09/28	日	Kyangjin Gompa - Lama Hotel	2500	ロッジ	トレッキング(8h)
10	2025/09/29	月	Lama Hotel - Langtang - Syabru besi - Kathmandu	1300	ホテル	トレッキング(6h)
11	2025/09/30	火	spare day		ホテル	
12	2025/10/01	水	Kathmandu		ホテル	
13	2025/10/02	木	Kathmandu / [花谷] Japan - Kathmandu		ホテル	Kathmanduにて全員集合
14	2025/10/03	金	Kathmandu		ホテル	準備
15	2025/10/04	土	Kathmandu		ホテル	準備
16	2025/10/05	日	Kathmandu - by Bus - Surkhet		ホテル	by chartered bus
17	2025/10/06	月	Surkhet - by Bus - Jumla		ホテル	
18	2025/10/07	火	Jumla - by Bus - Pere - by walking - Near shankhar Jharna	2700	ロッジ	キャラバン
19	2025/10/08	水	- Kapra		ロッジ	キャラバン
20	2025/10/09	木	- Shankhar Khola		ロッジ	キャラバン
21	2025/10/10	金	- Bijora Patan		ロッジ	キャラバン
22	2025/10/11	土	spare day		ロッジ	偵察・予備日
23	2025/10/12	日	- Bijora BC		テント	
24	2025/10/13	月	rest day		テント	
25	2025/10/14	火	rest day		テント	
26	2025/10/15	水	climbing period 15days		テント	BC→C1偵察→BC
27	2025/10/16	木	day2		テント	レスト
28	2025/10/17	金	day3		テント	BC→C1
29	2025/10/18	土	day4		テント	C1→C2偵察→C1→BC
30	2025/10/19	日	day5		テント	レスト
31	2025/10/20	月	day6		テント	レスト
32	2025/10/21	火	day7		テント	BC→C1
33	2025/10/22	水	day8		テント	C1→C2
34	2025/10/23	木	day9		テント	C2→Summit→C2
35	2025/10/24	金	day10		テント	C2→C1→BC
36	2025/10/25	土	day11		テント	予備日
37	2025/10/26	日	day12		テント	予備日
38	2025/10/27	月	day13		テント	予備日
39	2025/10/28	火	day14		テント	予備日
40	2025/10/29	水	day15		テント	予備日
41	2025/10/30	木	rest day		テント	BC撤収準備
42	2025/10/31	金	Bijora BC - Chhata Chaur		ロッジ	バックキャラバン
43	2025/11/01	土	Chhata Chaur - Patal Kot		ロッジ	バックキャラバン
44	2025/11/02	日	Patal Kot - Chorta		ロッジ	バックキャラバン
45	2025/11/03	月	Chorta - by Bus - Jumla		ロッジ	バックキャラバン
46	2025/11/04	火	Jumla - by Bus - surkhet		ロッジ	
47	2025/11/05	水	Surkhet - by Bus - Kathmandu		ホテル	
48	2025/11/06	木	Kathmandu		ホテル	片付け
49	2025/11/07	金	Kathmandu		ホテル	片付け
50	2025/11/08	土	Kathmandu		ホテル	片付け
51	2025/11/09	日	Kathmandu -		機中泊	
52	2025/11/10	月	- Japan			[全員] 帰国

隊員名簿

名前: 花谷 泰広(はなたに やすひろ)
役割: プロジェクトリーダー
会員番号: 13552



1976年兵庫県生まれ。1996年にラトナチュリ(ネパール・7,035m)に初登頂。以来、世界各地で登山を実践。2012年にキャシャール(ネパール・6,770m)南ピー初登攀でピオレドール賞を受賞。2015年より若手登山家養成プロジェクト「ヒマラヤキャンプ」を開始、2017年より甲斐駒ヶ岳黒戸尾根の七丈小屋の運営を開始するなど、国内外で幅広く活動中。日本山岳ガイド協会認定 山岳ガイドステージⅡ、北杜市ふるさと親善大使。

名前: 比嘉 正岳(ひが まさたけ)
役割: 隊長、装備
会員番号: 17211



2001年、沖縄生まれ。幼少期から沖縄の豊かな海や山に親しみ、クライマーの父の影響でクライミングを始める。冒険心をかきたてる沢登りやアルパインクライミングの魅力に引き込まれ、毎週山へと向かう日々。次第に山の世界に引き込まれ、ヒマラヤのような大きな山に挑戦するクライマーになりたいと思いヒマラヤキャンプに参加。憧れの山々で、仲間と切磋琢磨しながら挑戦を続け、自らが思い描いたラインとスタイルで自由に登攀を繰り返すことが夢である。

名前: 竹中 雅幸(たけなか まさゆき)
役割: 副隊長、医療、輸送
会員番号: 15458



1990年生まれ京都出身。大学山岳部で登山を始める。大学卒業後、登山ツアー専門旅行社に就職するとともに日本山岳会関西支部に入会。2016年、関西支部設立80周年記念事業でネパールヒマラヤ・ナンガマリ2峰(6,209m)初登頂。学生時代は縦走登山中心だったが、ヒマラヤのような大きな山に登れる登山者になりたいとクライミングに取り組むようになる。現在は奈良県吉野郡川上村に移住し、地域密着型登山ガイドとして紀伊半島の山々を案内している。日本山岳ガイド協会認定登山ガイドステージⅡ

名前: 田中明良(たなか あきよし)
役割: 会計、保険
会員番号: 16616



1989年岡山県生まれ。社会人から登山を始める。近隣の山からチャレンジして徐々に北アルプスの山々にもトライ。クライミング、沢登り、冬山登山にもチャレンジしたいと思い日本山岳会広島支部に入会。2022年に広島支部の創立25周年記念で、仲間がネパールのアマ・ダブラム(6,856m)に登頂したことをきっかけに、自分もヒマラヤの山にチャレンジしたいと強く感じヒマラヤキャンプへ参加。この度は、高所を含め、海外遠征のイロハを経験することと共に、サミットブッシュまでのプロセスを大事に取り組んでいきたい。

名前: 児玉 壮汰(こだま そうた)
役割: 記録、通信
会員番号: A0571



1990年東京生まれ。学生時代より富士山でガイド業務と出会ってから山に親しむ。国内では特に富士山域と南アルプス南部に注力して、地域と地元と文化を大切に活動。また間で海外トレッキングガイドも務め、キリマンジャロやネパールトレッキングのサポートを行っている。ガイドとしての傍ら、かつてヒマラヤへ通って記録を残してきた大蔵喜福さんに憧れ、自らもヒマラヤに挑戦し、遠征を通して大きな山へ向かうプロセスを学びたい。富士吉田市案内人組合、日本山岳ガイド協会登山ガイドステージⅡ

名前: 岡嶋 芽(おかじま めい)
役割: 渉外、食糧
会員番号: 17169



1998年大阪府生まれ。両親の影響で小学生の頃から山に行く機会はあったが、当時はハマらず。大学2年生の頃に山小屋でアルバイトをしたことをきっかけに山登りを好きになる。2021年に株式会社finetrackに入社。山を本格的に始めたのは入社後、それまでは縦走をメインにしていたが、夏は沢登り、長期縦走。冬は雪山、雪稜とほとんどの週末を山に費やす。学生時代に歩いたエベレスト街道で見た景色が忘れられず、ヒマラヤキャンプに参加を決意。

登山ルート概念図

(1)ネパール国内のバス移動 チャーターバスにて3日間

首都カトマンズ→ジュムラ→ペレ

※ジュムラは空港もある西ネパールでは比較的大きな都市

2024年現在、その先のペレまで車道が伸びており車で入れるとの情報あり

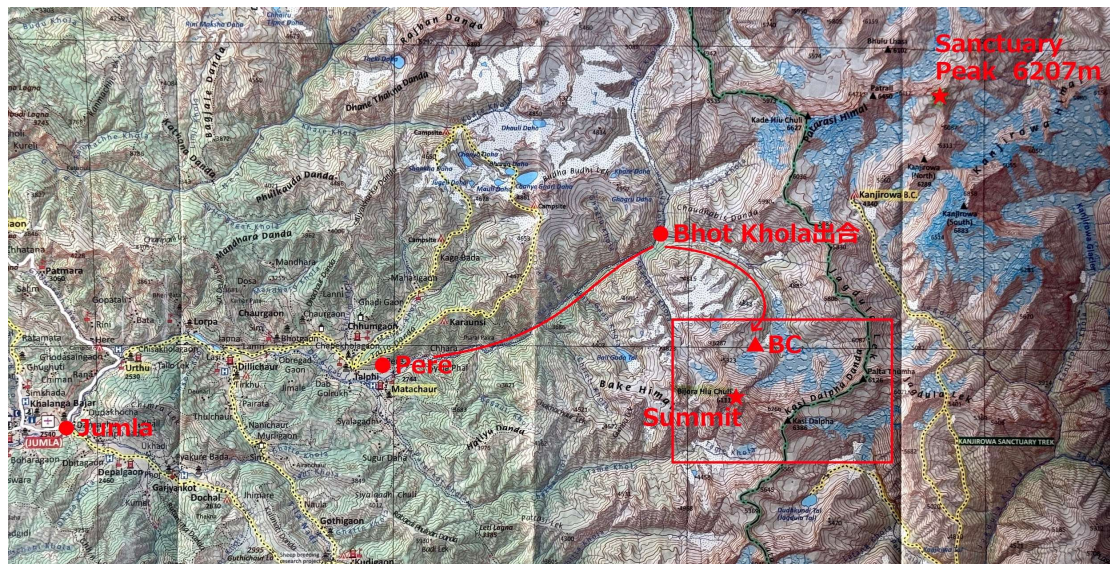


(2)徒歩でのキャラバン

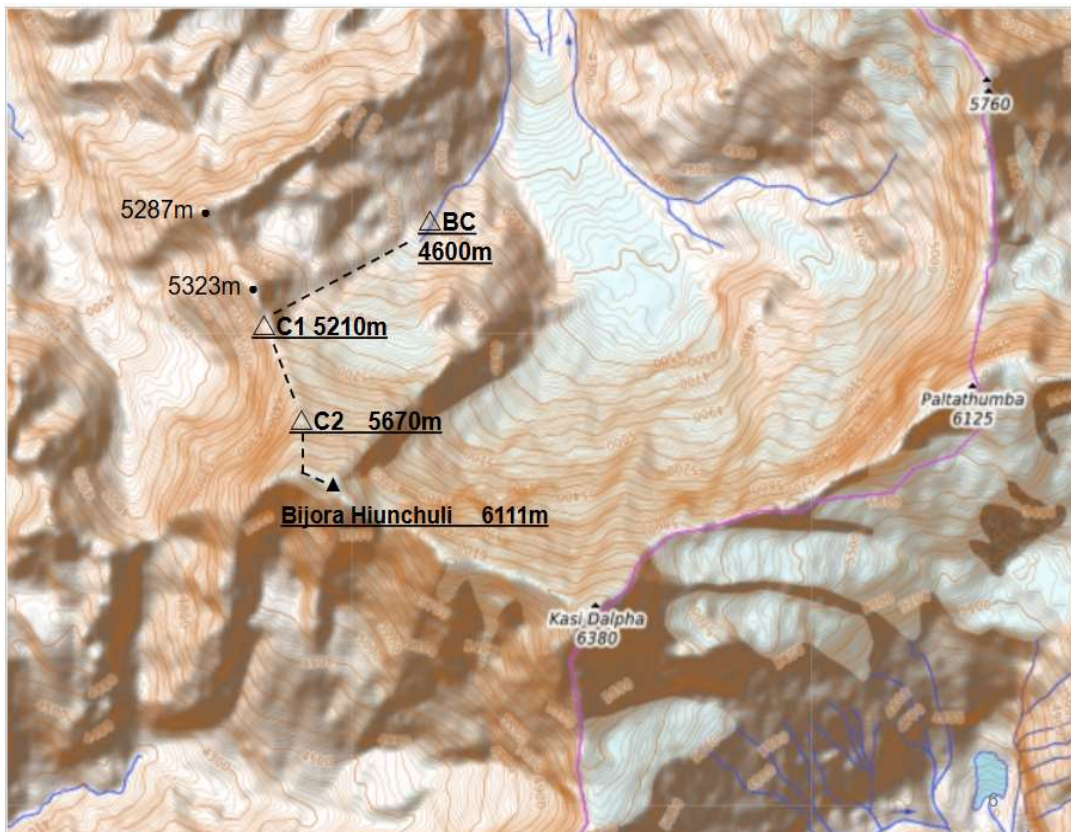
ペレ→Bhot Khola出合→ベースキャンプ

※Bhot Khola出合までは他の山を目指す登山隊が通過した記録あり

ビジョラヒウンチュリ北東にはヒマラヤキャンプ2024年隊が初登したサンクチュアリピークがある



(3)BC～山頂 想定ルート



(4)参考写真 ビジョラヒウンチュリ北面

